

■日向市公共下水道計画区域の見直し（案）に寄せられたご意見への回答【集約版】

カテゴリ	ご意見	ご意見に対する市の考え方
事業計画に関すること	現在要望している土地区画整理事業が実施されれば、下水道も整備されると思っていた。	土地区画整理事業と下水道整備が一体で整備されるものではない。
	雨水対策が喫緊の地域課題である。土地区画整理事業の要望、貯水池整備等、引き続き検討をお願いしたい。	今できることを実行しながら、今後もまちづくりの協議の場で意見交換をしていきたい。
	仮に梶木地区に公共下水道を整備した場合、処理をするのは浄化センターになるのか。そこまで下水管を繋げられるのか。河川等もあるため、工事が大規模になるかと思われる。	中継ポンプ場を梶木地区にも整備し圧送することになるため、相当な規模の事業費になることが見込まれる。
費用負担の公平性に関すること	合併浄化槽の維持管理費にかかる個人負担の補助等の検討はないのか。	維持管理費についての補助は現時点では考えていない。維持管理費と下水道使用料金との差額の観点では、使用料の改定に向けて検討を進めている。
	災害に遭った際、合併浄化槽においては補修等が個人負担になる。下水道は市が行うとなると、さらに個人負担が大きくなると思われる。そのあたりも含めたシミュレーションはできないか。	下水道においては、管の継ぎ目等のズレや処理施設が被害を受けるなど、大規模な災害となると考えられる。シミュレーションに関しては、長期的な視点での検証が必要だと思われるため、有無を含め検討していきたい。
	転換補助があるということだが、単独槽等を撤去する費用は補助が無いのか。	現行の制度としては無い。国の基準では補助があるため、拡充を含め検討していきたい。
	合併浄化槽は、更新が必要であったり、維持費がかかる。転換補助だけではなく、維持費や更新費についての補助も考えてほしい。	合併浄化槽の更新等についても、委員会において検討していきたい。
	下水道と合併浄化槽では、維持管理費の面で格差が生じるのではないか。	下水道処理区と合併浄化槽区域との地域間格差は、検討委員会でも話に挙がっており、しっかりと検討していきたい。
合併浄化槽への転換等に関すること	合併浄化槽への転換のタイミングはいつなのか。強制的なものなのか。	費用負担も大きく、各家庭の事情もあるため、それぞれのタイミングにはなるが、市としては転換のお願いを今後もさせていただく。
	合併浄化槽はしっかり維持管理されないと効果が出ない。市民の環境意識への向上が大事であり、適切な維持管理を行う必要がある。	合併浄化槽が正常に機能するには、適切な維持管理が必要であるため、啓発等により市民意識の醸成を図っていきたい。
	合併浄化槽の転換を促進するのであれば、排水先の側溝整備が重要である。下水道を整備しなくなるのであれば、排水先の側溝や道路の整備等に関して、市道、県道、臨港道路などの管理者との連携が必要と思われる。	排水先の確認、必要な整備という視点をもって、他部署とも連携していきたい。